

『症例解析&文献評価ワークショップ 2013』

課題疾患：脂質異常症

薬物治療を科学的、客観的に評価するための基礎力として「症例解析能力」と「文献評価能力」を強化することを目的とします。テーマは脂質異常症としています。今年度は米国の新しい脂質異常症ガイドライン（ATP4）が公開される予定であり、本ワークショップでは脂質異常症治療のトレンドを追いながら演習を行います。ぜひご参加下さい。

開催日時：2013年10月13日（日） 9:30～17:30

開催場所：東京理科大学神楽坂キャンパス 3号館 3階 <http://www.tus.ac.jp/info/campus/kagurazaka.html>

定員：Aコース（症例解析）：30名、Bコース（文献評価）：30名

参加費：一般会員 5000円、学生会員 500円、一般非会員 10000円、学部学生 1000円

申込方法：下記宛てにメールでお申し込みください。メールの件名を「薬物治療ワークショップ 2013 参加希望」として、氏名、所属、希望コース、会員種別を書いてメールしてください。詳細、演習資料は、申込者に追ってお送りいたします。

申込先：jsatws2013@gmail.com

申込〆切：2013年9月30日（月）

※本ワークショップは日本薬剤師研修センターの集合研修会および日本医療薬学会薬物療法専門薬剤師認定制度の講習会・教育セミナーとして申請中です。

Aコース（症例解析）：

講義とグループ討議を重ねながら、脂質異常症の症例に対して薬物治療の評価と治療方針の立案を行い、SOAP形式にて記録を作成します。この演習を通じて、科学的・合理的に薬物治療を実践できるようになるための手法や考え方を習得します。

Bコース（文献評価）：

事前に配信される論文（邦文、英文）を予めよく読んだ上で参加します。当日は講義とグループ討議を重ねながら、臨床研究論文を読む際のポイントと批判的評価の視点と手法を学びます。

連絡先：「症例解析&文献評価ワークショップ 2013」組織委員会

担当 小川竜一（明治薬科大学薬物治療学） jsatws2013@gmail.com

日本アプライド・セラピューティクス学会 <http://www.applied-therapeutics.org/>